

5月21日(火)

おなかま食堂

①『おなかましょくどう』とは

さあ、今日もホールが
みんなで昼食を摂る場所
「おなかま しょくどう」になる時間です。
この看板が出たら開店の合図。



「同釜飯食」→同じ釜で炊いたご飯を食べる
→だから「おなかま しょくどう」なのです。



さあ今日も、おなかがすいたらおひるごはん。
「おなかましょくどう」の開店です。
そらぐみは副菜を自分達で取り分けていますよ～！



②自分で盛り付け

今日から自分達で副菜を盛り付けています。
自分で食べられる量を見極めるといのは
実は、とても難しい事。



「このぐらいたべることができるといいね」
という目安となる見本の盛り付けを確認しながら
慎重な面持ちでトングを手にします。



③仲間といっしょに

自分のタイミングで
「いただきます！」

一緒に食べる仲間と
「いただきます！」



「いただきます」「ごちそうさま」を
一斉に唱えずとも自らの心で考えて伝える言葉になっている姿が
とても嬉しい瞬間です。

④『ごちそうさま』のあとは

おいしい、たのしいひときの後は
食器を自分で片づけます。
食べこぼしはロールペーパーで拾って
まさに“立つ鳥跡を濁さず”です。

『おなかま しょくどう』の看板は
『おひるねちゅう』の看板に早変わり。

